

●編集顧問／牧野永城、菅原克彦、阿部令彦、出月康夫、武藤輝一、田島知郎、萩原 優、北島政樹

●編集委員／跡見 裕、畠山勝義、炭山嘉伸、桑野博行、宮崎 勝

●編集同人／佐野圭司、近藤芳夫、阪口周吉、鈴木章夫、秋山 洋、塩谷信幸、諏訪邦夫、岡崎春雄、松元輝夫、折田薫三、細田泰之

つい最近ワシントンに行ってきた。米国消化器病学会が中心で開催している DDW に出席するためである。ワシントンは D.C. と略されるが、これは The District of Columbia のことで、つまりはコロンビア特別区である。そのため、歴史的にワシントン市民は 1961 年まで大統領選の投票権をもたず、また、1 つの州同等等みなされながら連邦議会の選挙区がない。ワシントン市民を下院で代表するのは、議会本会議での投票権をもたない準議員のみである。最近もこれについての議論が報道されていた。ウィキペディアによると漢字による当て字は「華盛頓」で、「華府」と略すのだそうである。

以前は犯罪が多く、全米危険地域にも挙げられており、おっかなびっくりでもあったが、街全体はきれいで落ち着いた印象であった。ほとんど落書きを見なかったのは、米国の首都としての取り組みなのであろうか。シーフードの店が多く、味もなかなかであった。予約して行った店はばろ家であり、われわれが恐れてタクシーから降りないのを見て、運転手は大丈夫とニヤニヤしている。恐る恐る扉を開けると、きれいな空間が広がり、なかはお客であふれていた。なかなかの演出ではあるが、旅行者には少々きついものがある。

DDW は相変わらず盛会であった。プログラムを見ると、日本人の発表が多いのだが、会場であまりお会いしないのもいつものことである。米国消化器病学会は、日本消化器病学会を最も重要なパートナーとしており、さまざまな会合を通じてそれを他の諸国の代表に示していた。どうも、国際外交と同じような図式が垣間見られるような気がする。

日本の DDW も年々盛会になっている。発足から 10 年以上経過した今、もう一度あり方を検討するのも悪いことではない。

(跡見 裕)

臨床外科 (第 62 巻 第 8 号)

発 行 株式会社 医学書院
代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
社内案内 (03) 3817-5600
販売部直通 (03) 3817-5659・5660
振替口座 00170-9-96693 番

2007 年 8 月 20 日発行 (毎月 1 回 20 日発行)

定価 2,625 円 (本体 2,500 円 + 税 5%)
2007 年 年ぎめ予約購読料 38,960 円 (税込)
(送料弊社負担・増刊号を含む 13 冊)

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5708
ファクシミリ (03) 3815-7802
E-mail : ringe@igaku-shoin.co.jp
担 当 鶴淵・田村・中田
印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005
広告申込所 (株) 医薬広告社 電話 (03) 3814-1971

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2007, Printed in Japan
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ JICLS < (株) 日本著作出版権管理システム委託出版物 >
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。本誌を複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(03-3817-5670)の許諾を得てください。
- ・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- ・ 「臨床外科」ホームページは <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/ringe/> です。